

令和6年2月6日（火）

令和5年度 第4回横山小学校運営協議会

～ 次第 ～

※開催要件（過半数の出席）確認

- 1 会長挨拶
- 2 校長挨拶
- 3 議長の選出（出席した委員の中から互選）
- 4 前回会議録確認
- 5 熟議
  - (1) 学校関係者評価について（教務）
    - ※「横山小学校いじめ防止基本方針」について
  - (2) 来年度の学校経営の基本方針について（校長）
  - (3) 学校運営協議会の自己評価について（教頭）
  - (4) 夢育やらまいか事業（CS加算分）について（教頭）
- 6 報告
  - ・開校150周年記念 たつっ子発表会
  - ・楽曲発表イベント
  - ・記念クリアファイル
- 7 連絡
  - ・浜松市教育委員会 教育総務課より
  - ・来年度の学校運営協議会委員について
  - ・次回（現時点での予定）
    - 開催日時：令和6年4月25日（木） 13：45～15：45
    - 議長選出：席順による輪番制
    - 熟議内容：学校経営の基本方針について など

令和5年度 横山小学校運営協議会名簿

※敬称略

		氏名	備考	
1	会 長	青山 敏郎	人権擁護委員、元校長	
2	副会長	溝口 玄	竜川ふれあいセンター活動推進委員会委員長、元校長	
3	委 員	内野 永士	竜川連合自治会長	
4	〃	藤澤 徳次	龍山連合自治会長	
5	〃	今場 嘉寿	元横山小PTA会長	
6	〃	長田テツ子	元体育指導員	
7	〃	田中 綾	R4PTA会長代理、元竜川幼PTA会長	
8	〃	太田亜希子	学校支援コーディネーター、保護者代表、元竜川幼PTA会長	
9	〃	植田 渉	R5PTA会長	
	ホザパ-	増田 健一	竜川ふれあいセンター所長	
	ホザパ-	藤澤 典広	龍山協働センター所長	
	ホザパ-	坂井 久司	龍山民生委員、児童委員協議会会長	
	ホザパ-	森下 智子	竜川主任児童委員	
	ホザパ-	藤原二三美	龍山主任児童委員	
		河内 浩	校長	
		川村 雄司	教頭	
		伊藤 卓也	教務主任、コミュニティ・スクール担当	
		沖 みどり	CSディレクター	
		市川 有佳	学校支援コーディネーター、図書館補助員、理科支援員	

令和5年度 横山小学校運営協議会 年間開催計画

回	日時	場所
第1回	令和5年 4月28日(金) 14:00~16:00	横山小 CSルーム
第2回	令和5年 6月22日(木) 14:00~16:00	横山小 CSルーム
第3回	令和5年10月17日(火) 14:00~16:00	横山小 CSルーム
第4回	令和6年 2月 6日(火) 14:00~16:00	横山小 CSルーム

令和5年度 第3回 横山小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年10月17日（火） 14時00分から15時50分まで
- 2 開催場所 横山小学校 3階CSルーム
- 3 出席委員 青山 敏郎、溝口 玄、内野 永士、藤澤 徳次、今場 嘉寿、  
長田 テツ子、田中 綾、太田 亜希子、植田 渉
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 増田 健一（竜川ふれあいセンター所長）、  
藤澤 典広（龍山協働センター所長）、  
坂井 久司（龍山民生委員、児童委員協議会会長）、  
森下 智子（竜川主任児童委員）、藤原 二三美（龍山主任児童委員）
- 6 学校支援コーディネーター 市川 有佳
- 7 学 校 河内 浩（校長）、川村 雄司（教頭）、伊藤 卓也（CS担当）  
沖 みどり（CSディレクター）
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 沖 みどり

10 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、会長から藤澤委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

11 協議事項

- （1）学校環境（運動場の除草）について
- （2）学校のきまり「横山小学校の約束」について

12 会議記録

司会の川村教頭から、委員総数9人のうち9人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）学校環境（運動場の除草）について

議長の指示により、教頭から、別紙資料に基づき学校環境（運動場の除草）についての説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ 使用薬剤として「ラウンドアップマックスロード」を考えているようだが、安全性はどうか。（植田委員）
- ・ 市教委の方から、市販されている物は大丈夫であるとの指導はいただいている。（教頭）
- ・ 薬剤使用の専門業者に見てもらってから、計画をたてた方がよいと思う。（今場委員）
- ・ 運営協議会で話し合う内容であるか疑問である。学校の責任において検討、決定する事ではないだろうか。（青山会長）

- ・ 市販され使用が認められている除草剤であるが、使用することについて、地域の方の受け取り方、感じ方をお尋ねしたかったため、協議会の内容とした。(校長)
- ・ 除草剤の散布は、周辺の地域でも頻繁に行われている事であって、少量を部分部分で使用していけば問題はないと思う。(溝口副会長)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

## (2) 学校のきまり「横山小学校の約束」について

議長の指示により、教務から、別紙資料に基づき学校のきまり「横山小学校の約束」についての説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ 放課後の過ごし方の「宿題は、家に帰ってから取り組む。」は、なぜか。(溝口副会長)
- ・ バスで帰宅する子が多く、待ち時間に宿題をやってしまう。家に帰宅後は、遊ぶ友だちも近くにいないため、学校にいる間は運動場等で元気に遊ぶことを目的としている。(教務)
- ・ 生活にかかわることの「職員室は、荷物をろうかに置いて、」とあるが、荷物を持って入れないのか。(青山会長)
- ・ 職員室は特別な場所であり、気持ちの切り替えとして表記している。(校長)
- ・ 子供たちの先生方に対する言葉遣いが気になる時があるが、それについては記載がないようだ。(植田委員)
- ・ 子供のきまり事ではあるが、教師としての指導の指針であると思う。細かく決めずに、大まかでよいのではないか。横山小学校においては、他の学校と比べれば十分な内容であると思う。(青山会長)
- ・ 文章内に、「心を込めたあいさつ」「気持ちよいあいさつ」とあるが、どちらも鍵カッコくらいでよいのではないか。(溝口副会長)
- ・ 先生から子供たちへの約束があってもよいのではないか。子供たちに対して一方的のようを感じる。先生が子供たちと約束を共有することで、より深い信頼関係を築いていけないか。(藤澤オブザーバー)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

## その他報告事項等

司会から、11月18日(土)に行う開校150周年記念たつ子発表会と12月10日(日)の資源回収についての案内があった。また、教育委員会より依頼があった実態把握調査における回答のお願いと、調査用紙の回収を行う旨の話があった。

次回会議については、令和6年2月6日(火)午後2時からCSルームで開催する旨の報告があった。

# 令和5年度 横山小学校 学校評価書



9月14日(木) 劇団たんぽぽ表現教室



学校職員にインタビュー  
している様子



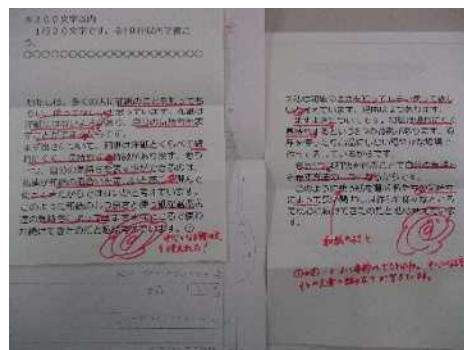
秋葉ダムの見学をする様子



自分の興味をもったものを  
紹介するリーフレット



朝学習に取り組んでいる様子



話し合いを補助するワークシート



タブレットを使って学習を進める様子



上阿多古小と音楽で  
リモート授業をしている様子



ねらいを子供と共有している様子



ホワイトボードに自分の考え  
を書いている様子



学んだことを生かそうと発表し  
ている様子

5年生 理科 学習記録シート

日付	内容	学習したこと	まとめ 感想	がんばり (A, B, C)
4月7日	ふしぎのみつけ方	「くらべる」とふしぎが見つかりやすい。 しるしをつけておくとふしぎがみえやすくなる。		A
4月14日	水に溶ける疑問	水は溶けるか？溶けるか？溶けるか？ 水は溶けるか？溶けるか？溶けるか？ 水は溶けるか？溶けるか？溶けるか？		A
4月17日	水に溶ける	水は溶けるか？溶けるか？溶けるか？ 水は溶けるか？溶けるか？溶けるか？ 水は溶けるか？溶けるか？溶けるか？		A
4月21日	水に溶ける	水は溶けるか？溶けるか？溶けるか？ 水は溶けるか？溶けるか？溶けるか？ 水は溶けるか？溶けるか？溶けるか？		A
5月1日	インゲン豆の様子 （しるし）	インゲン豆は成長する。おにぎりや豆のころが あつたころの記録はよく残しておくのがいいです。		A
5月9日	理科の観察記録の しるし	水、土、油が溶けるか？溶けるか？ インゲン豆を観察した。		A
5月12日	理科の観察記録 メダカの様子	メダカは成長する。おにぎりや豆のころが あつたころの記録はよく残しておくのがいいです。		A
5月15日	理科の観察記録 メダカの様子	メダカは成長する。おにぎりや豆のころが あつたころの記録はよく残しておくのがいいです。		A
5月18日	理科の観察記録 メダカの様子	メダカは成長する。おにぎりや豆のころが あつたころの記録はよく残しておくのがいいです。		A
5月21日	理科の観察記録 メダカの様子	メダカは成長する。おにぎりや豆のころが あつたころの記録はよく残しておくのがいいです。		A

ICT を活用して  
学習の足跡を蓄積



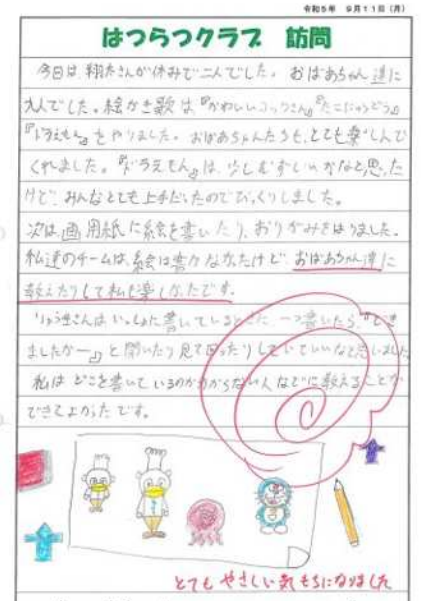
全校道徳で自分の思  
いを伝えている様子



たつ子ショート集会でダンスや特技を披露している様子



お世話になっている人の掲示



朝のあいさつの様子

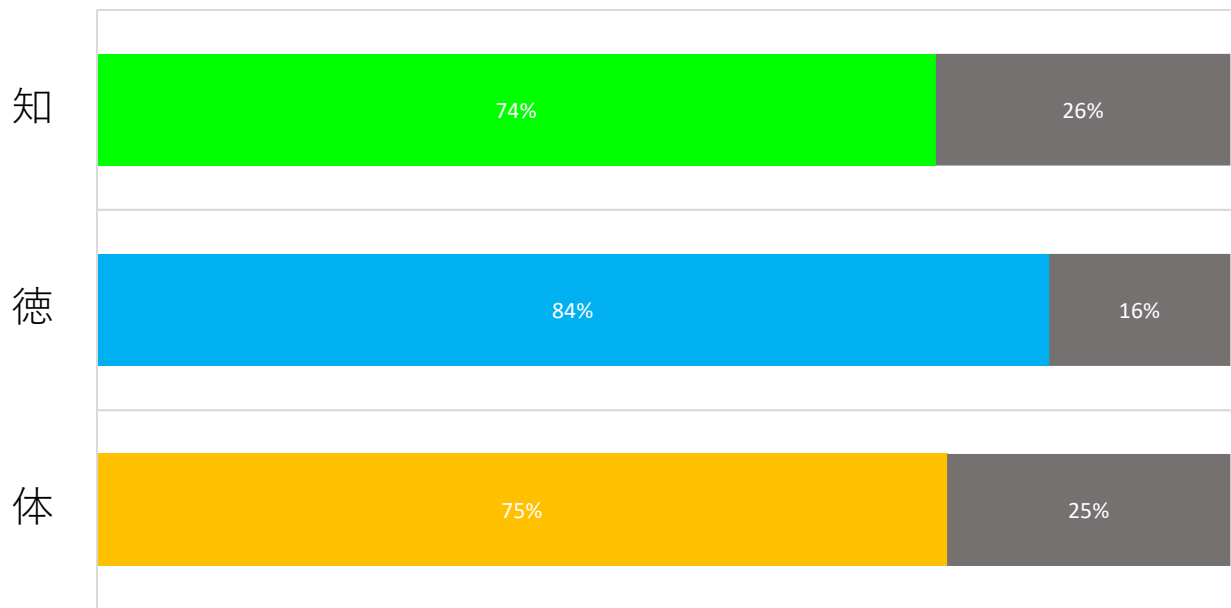


地域のお年寄りの方々とふれあった  
「はつらつクラブ訪問」と「やすらぎ訪問」



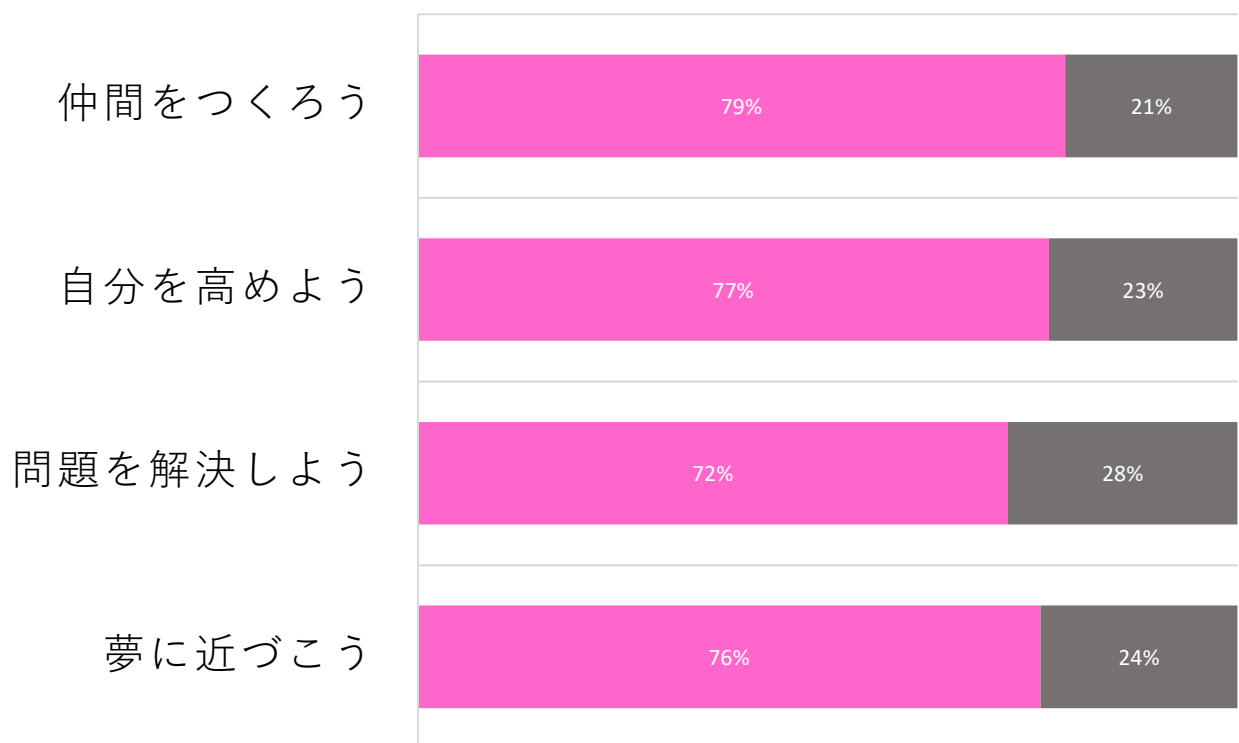
【児童・保護者・学校運営委委員・職員 まとめ】  
重点目標「知・徳・体」の達成状況

■ 達成している ■ 達成していない



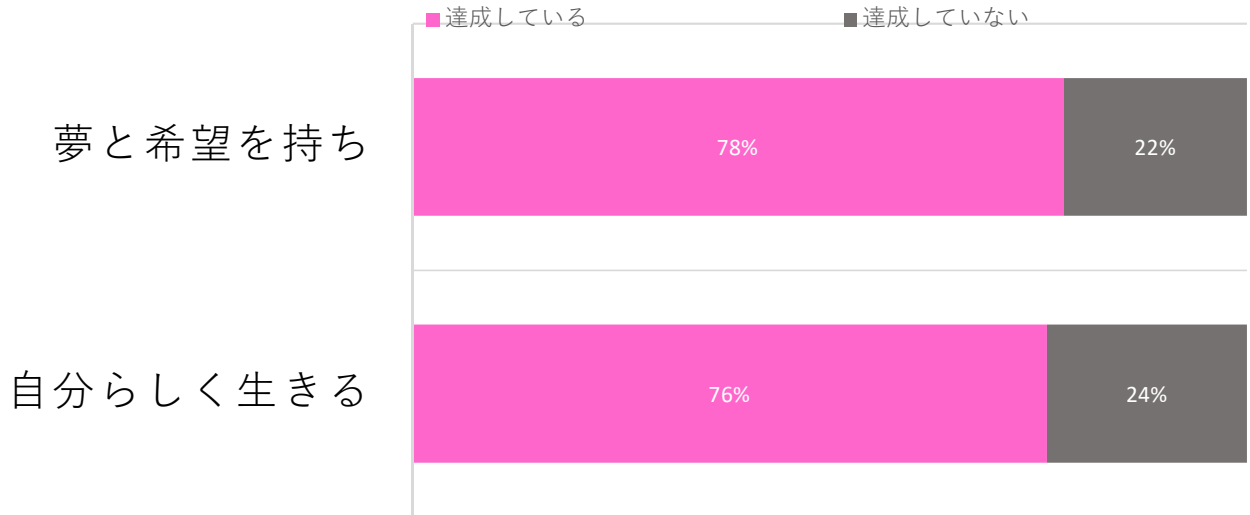
【児童・保護者・学校運営委委員・職員 まとめ】  
「キャリア教育」の達成状況

■ 達成している ■ 達成していない

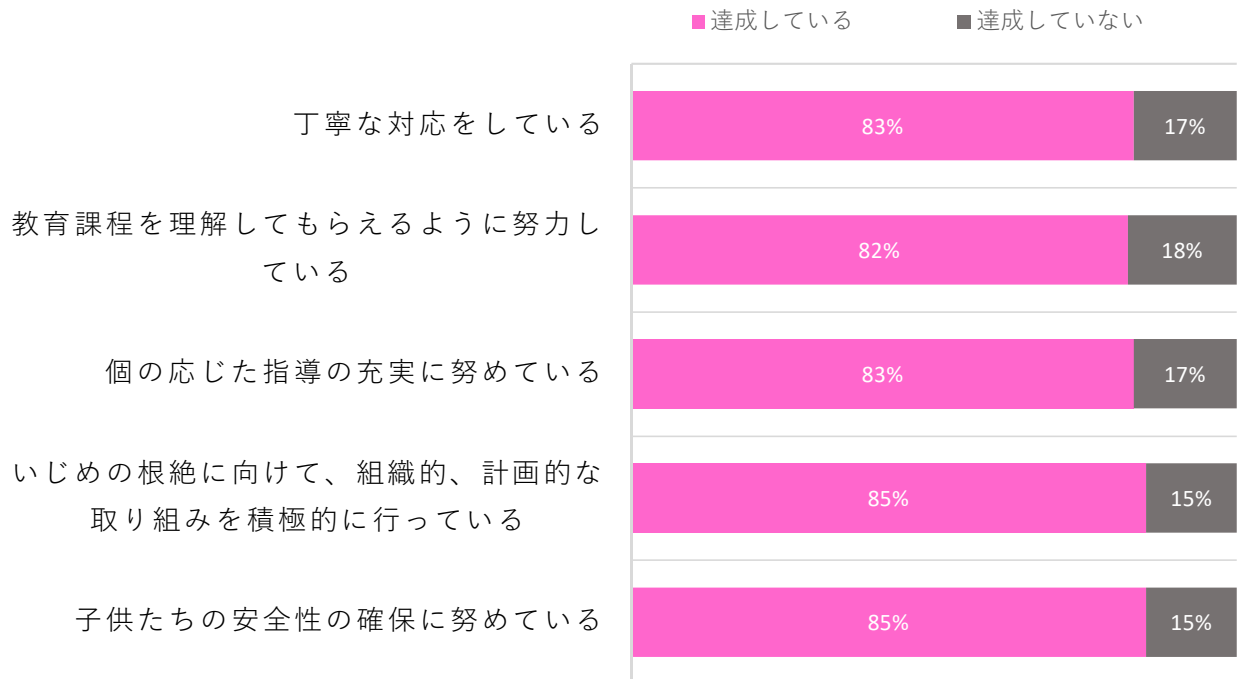




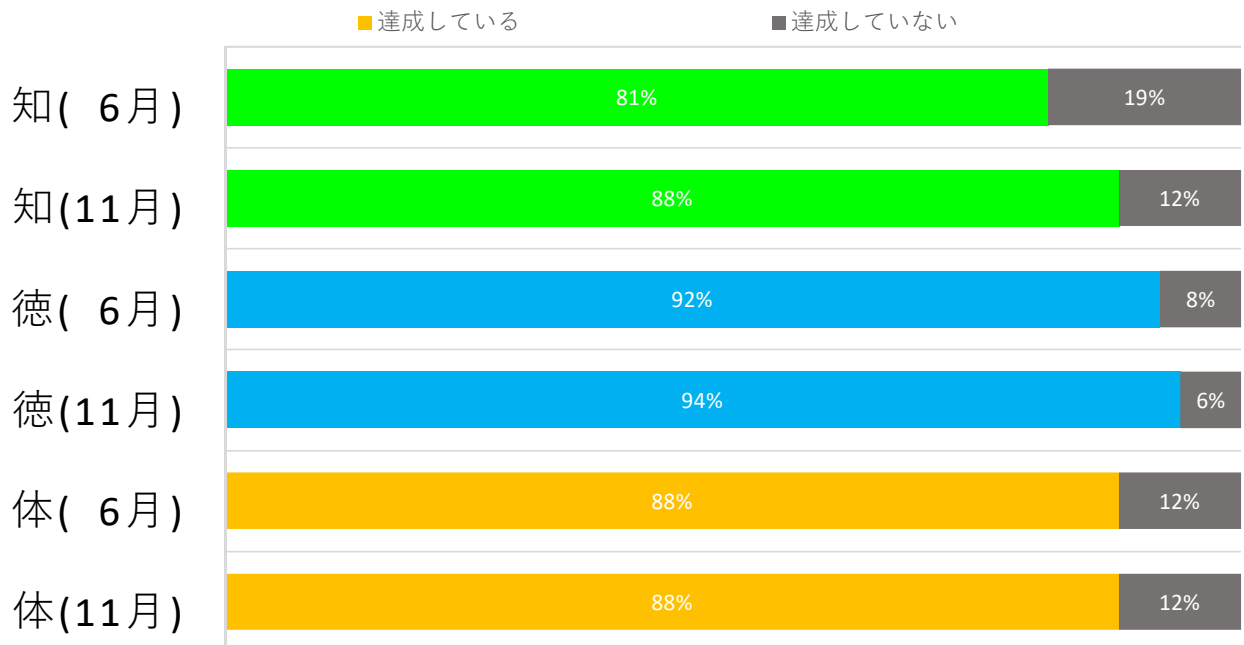
【児童・保護者・学校運営委委員・職員 まとめ】  
「学校教育目標」の達成状況



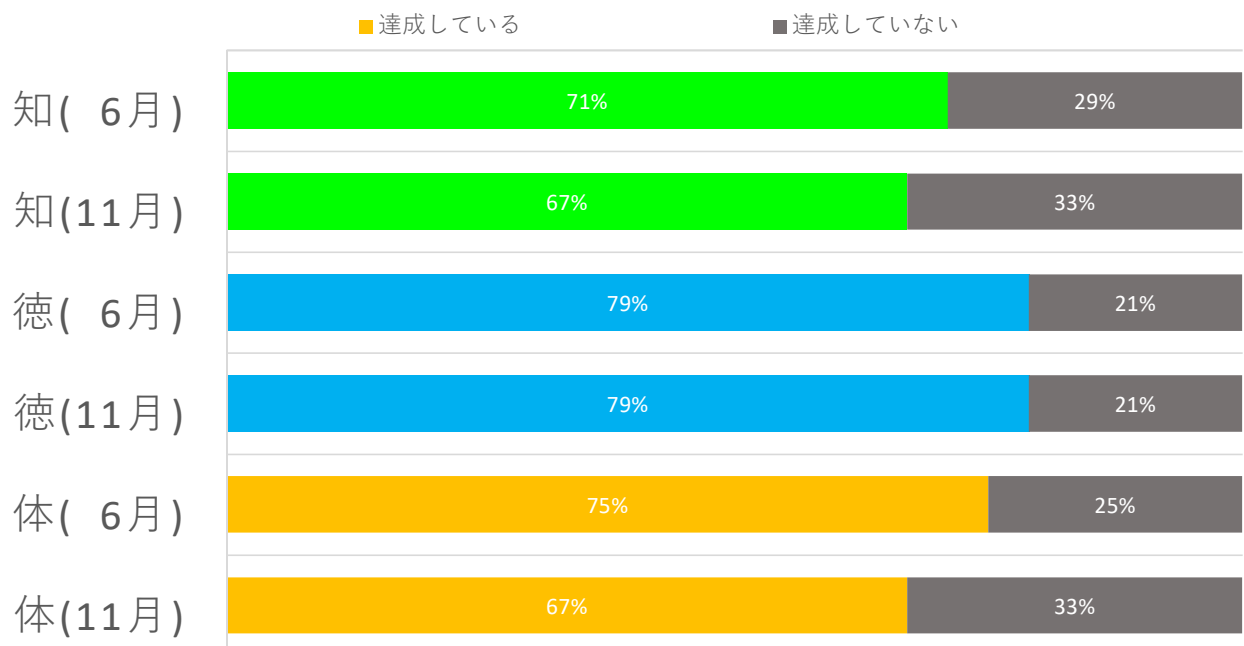
【保護者・学校運営委委員・職員 まとめ】  
「学校について」の達成状況



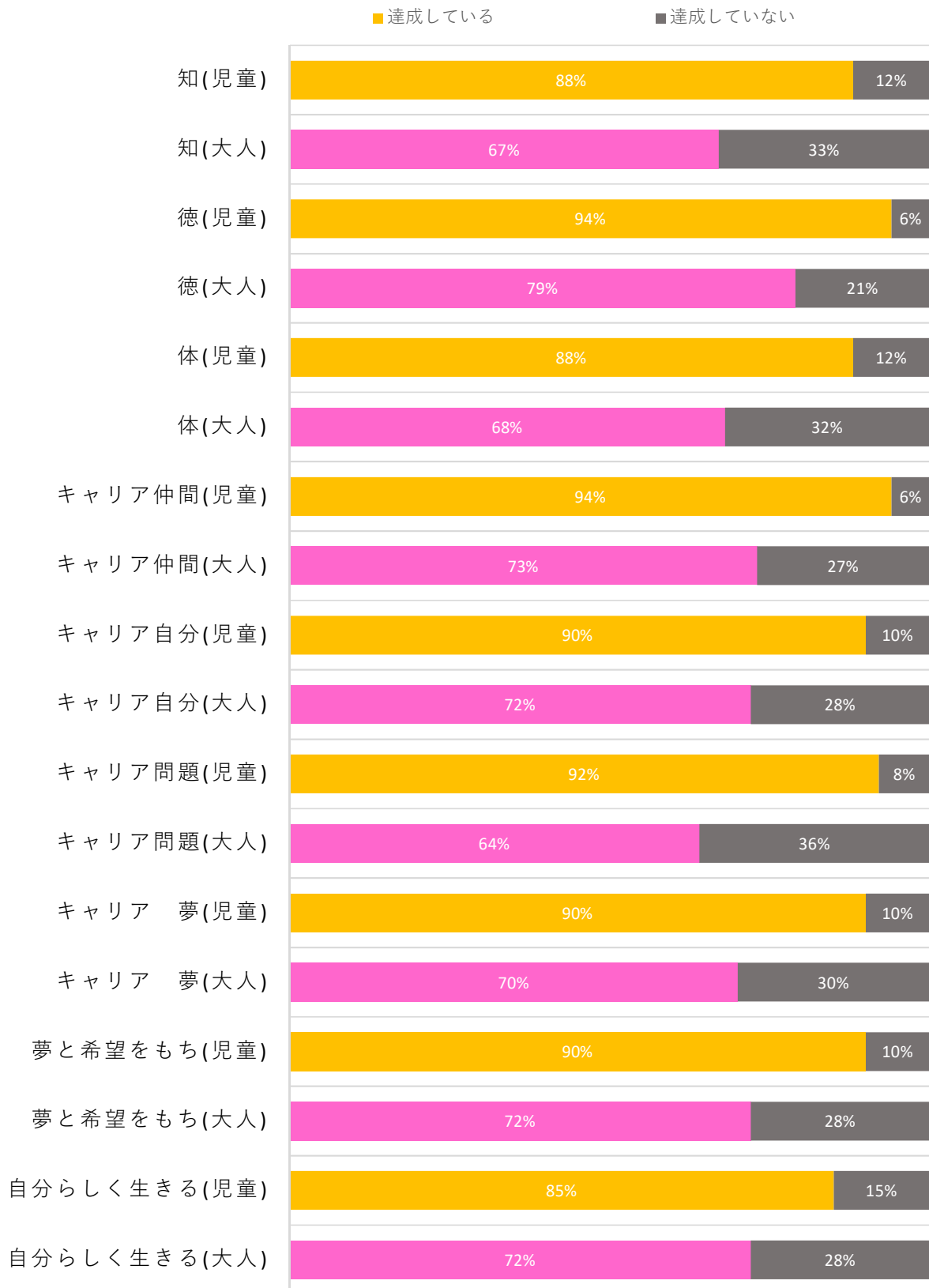
### 【児童】 重点目標「知・徳・体」の達成状況



### 【保護者】 重点目標「知・徳・体」の達成状況



## 【児童と大人の比較】 学校評価の達成状況



アンケート(児童・保護者・学校運営委員・職員 まとめ集計:11月)		評価				達成率は、「実際の評価ポイントの総数÷全員の評価が4の場合のポイント総数」の百分率		
No.	項目	質問事項	とても そう 思う (4)	まあ そう 思う (3)	あまり そう 思 わない (2)	ま った く そ う 思 わ な い (1)	回 答 数	達 成 率 11 月
1	学習	家庭や学校で、進んで学習に取り組み、自分の考えをもっている	6	21	8	0	35	74%
2		家庭や学校で、話し合いを通して考えを深めている	10	19	6	0	35	78%
3		家庭や学校で、わかった、できたを実感している	10	23	2	0	35	81%
4	学習全体	家庭や学校で、進んで学びに向かい、わかったできたをふやしている	7	20	8	0	35	74%
5	生活	家庭や学校で、お互いを大切にしている	14	18	3	0	35	83%
6		家庭や学校で、自分からあいさつしている	14	17	4	0	35	82%
7		家庭や学校で、ふるさとを大切にしている	21	13	1	0	35	89%
8	生活全体	家庭や学校で、自分や相手のよさに気付き、自分も友達も大切にしようとしている	14	20	1	0	35	84%
9	運動	家庭や学校で、目標が達成できるように、最後までこつこつ活動に取り組んでいる	9	16	10	0	35	74%
10		家庭や学校で、進んで運動技能と体力を向上させようとしている	9	20	6	0	35	77%
11		家庭や学校で、健康な心と体を意識して高めようとしている	11	18	6	0	35	79%
12	運動全体	家庭や学校で、自分の目標に向かって、ねばり強く取り組み、健康な心と体を作ろうとしている	9	17	9	0	35	75%
13	キャリア教育	(34年)家庭や学校で、話をよく聴いたり、自分の考えを伝えたりして、協力して活動している (56年)家庭や学校で、相手の意見をよく聞いたり、話し合いに積極的に参加したりしている。また、大人数の中でも、友達と仲良くすごせる	12	24	5	0	41	79%
14		(34年)家庭や学校で、自分のことを理解し、明るく健康な生活をしている (56年)家庭や学校で、自分の感情や行動をコントロールして、ねばり強く行動し、明るく健康な生活を送っている	12	20	9	0	41	77%
15		(34年)家庭や学校で、自分なりのめあてをもち、自分の力で課題を解決しようとしている (56年)家庭や学校で、課題を解決するために、ねらいや目的を理解し、計画を立て、順序よく考えて答えを導き出している	9	19	12	1	41	72%
16		(34年)家庭や学校で、身近な働いている人に興味・関心をもっている。また、学習や活動が自分の将来につながっていることが分かる (56年)家庭や学校で、職業への興味・関心をもち、なりたい自分をイメージしている。また、周りの人のために行動している	9	25	6	1	41	76%
17	学校教育目標	なりたい自分像を思い描き、成長していく自分の姿に、喜びや期待を感じながら、自己伸長に努めている	9	21	5	0	35	78%
18		自己理解を深め、自信と誇りを持ち、他者と協調しながら自分のよさを表現している	7	23	5	0	35	76%
19	学校について	学校は、児童、保護者、地域の方へ、丁寧な対応をしている	8	16	0	0	24	83%
20		学校は、保護者、地域の方へ、教育課程を理解してもらえるように努力している	8	13	2	0	23	82%
21		学校は、個の応じた指導の充実に努めている	7	16	0	0	23	83%
22		学校は、いじめの根絶に向けて、組織的、計画的な取り組みを積極的に行っている	11	12	1	0	24	85%
23		学校は、子供たちの安全性の確保に努めている	11	12	1	0	24	85%

横山小学校についてのアンケート(児童集計:11月)		評価				達成率は、「実際の評価ポイントの総数÷全員の評価が4の場合のポイント総数」の百分率			
No.	項目	質問事項	とても 思う (4)	まあ 思う (3)	あまり 思う ない (2)	まったく 思う ない (1)	回答 数	達成率 6月	達成率 11月
1	学習	進んで学習に取り組み、自分の考えをもっている	5	6	1	0	12	77%	83%
2		話し合いを通して考えを深めている	7	5	0	0	12	75%	90%
3		わかった、できたを実感している	9	3	0	0	12	88%	94%
4	学習全体	進んで学びに向かい、わかったできたをふやしている	6	6	0	0	12	81%	88%
5	生活	お互いを大切にしている	9	2	1	0	12	96%	92%
6		自分からあいさつしている	9	2	1	0	12	94%	92%
7		ふるさとを大切にしている	10	1	1	0	12	100%	94%
8	生活全体	自分や相手のよさに気付き、自分も友達も大切にしようとしている	9	3	0	0	12	92%	94%
9	運動	目標が達成できるように、最後までこつこつ活動に取り組んでいる	8	4	0	0	12	94%	92%
10		進んで運動技能と体力を向上させようとしている	6	4	2	0	12	92%	83%
11		健康な心と体を意識して高めようとしている	9	3	0	0	12	92%	94%
12	運動全体	自分の目標に向かって、ねばり強く取り組み、健康な心と体を作ろうとしている	7	4	1	0	12	88%	88%
13	キャリア教育	(34年)話をよく聴いたり、自分の考えを伝えたりして、協力して活動している (56年)相手の意見をよく聞いたり、話し合いに積極的に参加したりしている。また、大人数の中でも、友達と仲良くさせる	9	3	0	0	12	77%	94%
14		(34年)自分のことを理解し、明るく健康な生活をしている (56年)自分の感情や行動をコントロールして、ねばり強く行動し、明るく健康な生活を送っている	7	5	0	0	12	79%	90%
15		(34年)自分なりのめあてをもち、自分の力で課題を解決しようとしている (56年)課題を解決するために、ねらいや目的を理解し、計画を立て、順序よく考えて答えを導き出している	8	4	0	0	12	83%	92%
16		身近な働いている人に興味・関心をもっている。また、学習や活動が自分の将来につながっていることが分かる	7	5	0	0	12	90%	90%
17	学校教育目標	なりたい自分像をもち、成長していくことに喜びを感じながら、成長できるように努力している	7	5	0	0	12	88%	90%
18	自分のことをよく知り、自信と誇りをもち、周りの人と協調しながら自分のよさを表現している	5	7	0	0	12	83%	85%	

☆横山小を「みんな仲よく自分から力いっぱい」の学校にするために、みなさんの意見、アイデアを書いてください。

1 学校の活動についての意見(行事:運動会 たつ子集会 クラブ活動 委員会活動など)

- たつ子ショート集会で先生たちも参加するとおもしろい。
- クラブ活動で野球などボールを使うスポーツをしたい。(2人)
- クラブ活動をふやした方がいい。
- 積極的に話し合いたい。
- あいさつをしたい。
- みんなで仲良くする。

2 学校の授業、学校の約束などについての意見

- 体育や掃除のときの服装は、体操服の上にトレーナーなど動きやすい服装ならいいと思う。
- 登下校を体操服でできるといい。
- 登下校を私服でできるといい。
- ろうかを走ってはいけないルールをきちんとしたい。

横山小学校についてのアンケート (保護者:11月)			評価				達成率は、「実際の評価ポイントの総数 ÷全員の評価が4の場合のポイント総数」 の百分率		
No.	項目	質問事項	とても そう 思う (4)	まあ そう 思う (3)	あまり そう わない (2)	まった くそう 思わ ない (1)	回 答 数	達成率 6月	達成率 11月
1	学習	お子さんは、家庭や学校で、進んで学習に取り組み、自分の考えをもっている	0	8	4	0	12	65%	67%
2		お子さんは、家庭や学校で、話し合いを通して考えを深めている	1	9	2	0	12	75%	73%
3		お子さんは、家庭や学校で、わかった、できたを実感している	0	11	1	0	12	77%	73%
4	学習全体	お子さんは、家庭や学校で、進んで学びに向かい、わかったできたをふやしている	0	8	4	0	12	71%	67%
5	生活	お子さんは、家庭や学校で、お互いを大切にしている	1	10	1	0	12	77%	75%
6		お子さんは、家庭や学校で、自分からあいさつしている	2	8	2	0	12	73%	75%
7		お子さんは、家庭や学校で、ふるさとを大切にしている	3	9	0	0	12	77%	81%
8	生活全体	お子さんは、家庭や学校で、自分や相手のよさに気づき、自分も友達も大切にしようとしている	2	10	0	0	12	79%	79%
9	運動	お子さんは、家庭や学校で、目標が達成できるように、最後までこつこつ活動に取り組んでいる	0	5	7	0	12	73%	60%
10		お子さんは、家庭や学校で、進んで運動技能と体力を向上させようとしている	2	7	3	0	12	81%	73%
11		お子さんは、家庭や学校で、健康な心と体を意識して高めようとしている	0	7	5	0	12	71%	65%
12	運動全体	お子さんは、家庭や学校で、自分の目標に向かって、ねばり強く取り組み、健康な心と体を作ろうとしている	1	6	5	0	12	75%	67%
13	キャリア教育	(34年)お子さんは、家庭や学校で、話をよく聴いたり、自分の考えを伝えたりして、協力して活動している (56年)お子さんは、家庭や学校で、相手の意見をよく聞いたり、話し合いに積極的に参加したりしている。また、大人数の中でも、友達と仲良くさせる	2	8	2	0	12	75%	75%
14		(34年)お子さんは、家庭や学校で、自分のことを理解し、明るく健康な生活をしている (56年)お子さんは、家庭や学校で、自分の感情や行動をコントロールして、ねばり強く行動し、明るく健康な生活を送っている	2	6	4	0	12	73%	71%
15		(34年)お子さんは、家庭や学校で、自分なりのめあてをもち、自分の力で課題を解決しようとする努力をしている (56年)お子さんは、家庭や学校で、課題を解決するために、ねらいや目的を理解し、計画を立て、順序よく考えて答えを導き出している	0	6	6	0	12	71%	63%
16		(34年)お子さんは、家庭や学校で、身近な働いている人に興味・関心をもっている。また、学習や活動が自分の将来につながっていることが分かる (56年)お子さんは、家庭や学校で、職業への興味・関心をもち、なりたい自分をイメージしている。また、周りの人のために行動している	0	10	2	0	12	71%	71%
17	学校教育目標	お子さんは、なりたい自分像を思い描き、成長していく自分の姿に、喜びや期待を感じながら、自己伸長に努めている	1	7	4	0	12	69%	69%
18	学校教育目標	お子さんは、自己理解を深め、自信と誇りを持ち、他者と協調しながら自分のよさを表現している	1	9	2	0	12	73%	73%
19	学校について	学校は、児童、保護者、地域の方へ、丁寧な対応をしている	5	7	0	0	12	90%	85%
20		学校は、保護者、地域の方へ、教育課程を理解してもらえるように努力している	5	6	1	0	12	83%	83%
21		学校は、個の応じた指導の充実に努めている	3	9	0	0	12	81%	81%
22		学校は、いじめの根絶に向けて、組織的、計画的な取り組みを積極的に行っている	4	7	1	0	12	83%	81%
23		学校は、子供たちの安全性の確保に努めている	3	8	1	0	12	88%	79%

横山小学校についてのアンケート (学校運営委員集計:11月)		評価				達成率は、「実際の評価ポイントの総数÷全員の評価が4の場合のポイント総数」の百分率		
No.	項目	質問事項	とても 思う (4)	まあ 思う (3)	あまり 思う ない (2)	まった くそう 思わ ない (1)	回答 数	達成率
1	学習	お子さんは、家庭や学校で、進んで学習に取り組み、自分の考えをもっている	1	1	3	0	5	65%
2		お子さんは、家庭や学校で、話し合いを通して考えを深めている	1	2	2	0	5	70%
3		お子さんは、家庭や学校で、わかった、できたを実感している	1	3	1	0	5	75%
4	学習全体	お子さんは、家庭や学校で、進んで学びに向かい、わかったできたをふやしている	1	2	2	0	5	70%
5	生活	お子さんは、家庭や学校で、お互いを大切にしている	1	3	1	0	5	75%
6		お子さんは、家庭や学校で、自分からあいさつしている	2	2	1	0	5	80%
7		お子さんは、家庭や学校で、ふるさとを大切にしている	3	2	0	0	5	90%
8	生活全体	お子さんは、家庭や学校で、自分や相手のよさに気づき、自分も友達も大切にしようとしている	2	2	1	0	5	80%
9	運動	お子さんは、家庭や学校で、目標が達成できるように、最後までこつこつ活動に取り組んでいる	1	2	2	0	5	70%
10		お子さんは、家庭や学校で、進んで運動技能と体力を向上させようとしている	1	3	1	0	5	75%
11		お子さんは、家庭や学校で、健康な心と体を意識して高めようとしている	1	3	1	0	5	75%
12	運動全体	お子さんは、家庭や学校で、自分の目標に向かって、ねばり強く取り組み、健康な心と体を作ろうとしている	1	3	1	0	5	75%
13	キャリア教育	(34年)お子さんは、家庭や学校で、話をよく聴いたり、自分の考えを伝えたりして、協力して活動している (56年)お子さんは、家庭や学校で、相手の意見をよく聞いたり、話し合いに積極的に参加したりしている。また、大人数の中でも、友達と仲良くすごせる	1	4	0	0	5	80%
14		(34年)お子さんは、家庭や学校で、自分のことを理解し、明るく健康な生活をしている (56年)お子さんは、家庭や学校で、自分の感情や行動をコントロールして、ねばり強く行動し、明るく健康な生活を送っている	1	2	2	0	5	70%
15		(34年)お子さんは、家庭や学校で、自分なりのめあてをもち、自分の力で課題を解決しようとして努力している (56年)お子さんは、家庭や学校で、課題を解決するために、ねらいや目的を理解し、計画を立て、順序よく考えて答えを導き出している	1	0	3	1	5	55%
16		(34年)お子さんは、家庭や学校で、身近な働いている人に興味・関心をもっている。また、学習や活動が自分の将来につながっていることが分かる (56年)お子さんは、家庭や学校で、職業への興味・関心をもち、なりたい自分をイメージしている。また、周りの人のために行動している	1	0	3	1	5	55%
17	学校教育目標	お子さんは、なりたい自分像を思い描き、成長していく自分の姿に、喜びや期待を感じながら、自己伸長に努めている	1	3	1	0	5	75%
18	学校教育目標	お子さんは、自己理解を深め、自信と誇りを持ち、他者と協調しながら自分のよさを表現している	1	1	3	0	5	65%
19	学校について	学校は、児童、保護者、地域の方へ、丁寧な対応をしている	1	4	0	0	5	80%
20		学校は、保護者、地域の方へ、教育課程を理解してもらえるように努力している	1	3	1	0	5	75%
21		学校は、個の応じた指導の充実に努めている	1	4	0	0	5	80%
22		学校は、いじめの根絶に向けて、組織的、計画的な取り組みを積極的に行っている	3	2	0	0	5	90%
23		学校は、子供たちの安全性の確保に努めている	3	2	0	0	5	90%

横山小学校についてのアンケート(職員集計:11月)					評価				達成率は、「実際の評価ポイントの総数÷全員の評価が4の場合のポイント総数」の百分率	
No.	項目	質問事項	とても 思う (4)	まあ 思う (3)	あまり そう わな い (2)	まった く 思 わ ない (1)	回 答 数	達成率 6月	達成率 11月	
1	学習	児童は、進んで学習に取り組み、自分の考えをもっている	0	6	0	0	6	65%	75%	
2		児童は、話し合いを通して考えを深めている	1	3	2	0	6	60%	71%	
3		児童は、わかった、できたを実感している	0	6	0	0	6	67%	75%	
4		児童は、進んで学びに向かい、わかったできたをふやしている	0	4	2	0	6	67%	67%	
5	生活	児童は、お互いを大切にしている	3	3	0	0	6	83%	88%	
6		児童は、自分からあいさつしている	1	5	0	0	6	71%	79%	
7		児童は、ふるさとを大切にしている	5	1	0	0	6	83%	96%	
8		児童は、自分や相手のよさに気付き、自分も友達も大切にしようとしている	1	5	0	0	6	75%	79%	
9	運動	児童は、目標が達成できるように、最後までこつこつ活動に取り組んでいる	0	5	1	0	6	75%	71%	
10		児童は、進んで運動技能と体力を向上させようとしている	0	6	0	0	6	75%	75%	
11		児童は、健康な心と体を意識して高めようとしている	1	5	0	0	6	67%	79%	
12		児童は、自分の目標に向かって、ねばり強く取り組み、健康な心と体を作ろうとしている	0	4	2	0	6	67%	67%	
13	キャリア教育	34年児童は、話をよく聴いたり、自分の考えを伝えたりして、協力して活動している	0	5	1	0	6	71%	71%	
14		56年児童は、相手の意見をよく聞いたり、話し合いに積極的に参加したりしている。また、大人数の中でも、友達と仲良くすごせる	0	4	2	0	6	44%	67%	
15		34年児童は、自分のことを理解し、明るく健康な生活をしている	2	4	0	0	6	79%	83%	
16		56年児童は、自分の感情や行動をコントロールして、ねばり強く行動し、明るく健康な生活を送っている	0	3	3	0	6	50%	63%	
17		34年児童は、自分なりのめあてをもち、自分の力で課題を解決しようと努力している	0	6	0	0	6	75%	75%	
18		56年児童は、課題を解決するために、ねらいや目的を理解し、計画を立て、順序よく考えて答えを導き出している	0	3	3	0	6	50%	63%	
19		34年児童は、身近な働いている人に興味・関心をもっている。また、学習や活動が自分の将来につながっていることが分かる	1	5	0	0	6	60%	79%	
20		56年児童は、職業への興味・関心をもち、なりたい自分をイメージしている。また、周りの人のために行動している	0	5	1	0	6	63%	71%	
21	学校教育目標	児童は、なりたい自分像を思い描き、成長していく自分の姿に、喜びや期待を感じながら、自己伸長に努めている	0	6	0	0	6	63%	75%	
22		児童は、自己理解を深め、自信と誇りを持ち、他者と協調しながら自分のよさを表現している	0	6	0	0	6	60%	75%	
23	学校について	私は、児童、保護者、地域の方へ、丁寧な対応をしている	2	5	0	0	7	89%	82%	
24		私は、保護者、地域の方へ、教育課程を理解してもらえるように努力している	2	4	0	0	6	80%	83%	
25		私は、児童の特性に合った個別指導の充実に努めている	3	3	0	0	6	80%	88%	
26		私は、いじめの根絶に向けて、組織的、計画的な取り組みを積極的に行っている	4	3	0	0	7	88%	89%	
27		私は、子供たちの安全性の確保に努めている	5	2	0	0	7	89%	93%	



## 1 【知】「自分から 学び合う子」 主体的に学びに向かう力の育成

### <成果>

- 個々の子供の興味・関心や学習の実態に応じた支援を行うことで、前向きに学習を進めるようになってきた。
- タブレット PC を活用した朝学習などを行うことで、個々の進度に応じた基礎・基本を補充することができた。
- 話し合いを補助するワークシートや板書などに加えて、タブレット PC を活用し、互いの考えを見える化することで、自然と子供たちの意見交換につなげることができた。
- 身に付けたい力を子供と共有して授業を進めることで、振り返りの視点の質が高まった。
- 振り返りや学習の記録にタブレット PC を活用することで、学習の足跡が蓄積され、わかった・できたを実感することができた。

### <課題と方策>

- 授業中の子供の発言が対教師に偏り、子供対子供で学び合う話し合いが進みにくい。  
→学習集団の人数に合わせて、より効果的な話し合い・学び合いができるような手立てを工夫する。
- 学習の積み上げを大切にす気持ちをついそう育て、それを次の学びにつなげたい。  
→学習の過程や単元末において、授業における見方・考え方や発言を称揚したり、子供に価値付けたりする。

## 2 【徳】「みんな仲よく 認め合う子」 自他のよさに気付くことができる力の育成

### <成果>

- 学級などで「よいこと見つけ」をしたり、全校道徳などで自分の思いを伝え合ったりすることで、自分や友達のよい所を見付け、お互いを大切に認め合うことができた。
- たつ子ショート集会を行うことで、互いのよさを理解することができた。
- 地域の人を紹介する場を設けたり、よい挨拶ができていいる子を積極的にほめたりすることで、元気にあいさつする子が増えてきた。
- 地域を知り、地域に学ぶ活動を多く設定することで、ふるさとを大切にす心情が高まった。

### <課題と方策>

- 正しく温かい言葉遣いができていない子が多い。  
→正しく温かい言葉を使うことの大切さを考える場を設定する。
- 地域の皆さんへのあいさつは、よくなつてきているが充分ではない。  
→あいさつの意味・意義の指導、あいさつの称揚を行う。
- 子供たちが、地域の方にあいさつする機会が少ない。  
→子供たちが小さな親切、あいさつ運動に取り組む場を設定する。

### 3 【体】「力いっぱい 高め合う子」 目標に向かってねばり強く取り組む力の育成

#### <成果>

- 指導の工夫により、目標が達成できるように、運動に進んで取り組む子が増えた。
- 外部講師を招き、一緒に活動することで、目標に向かう意欲が高まった。
- 補助運動を取り入れたり、伸びを称揚したりすることで、体力テストの成績が上がった。
- 自分の健康課題を意識する子が増え、改善のために努力しようとする姿が見られるようになった。
- 栄養教諭の食育指導や、全校給食での教師の声かけにより、バランスよく食べることを意識する子が増えた。

#### <課題と方策>

- 粘り強く活動に取り組むことについて、児童と保護者で評価の違いが大きかった。意欲を継続させるための働きかけが必要である。
  - 保護者の方と一緒に取り組む活動を設定したり、こつこつ努力している子を称揚したりする。
- 進んで体力の向上に取り組めない子がいた。
  - ワークシートや掲示等で努力の経過が見える工夫を効果的に行う。
- 自分の健康課題の改善までには至っていない。
  - 元気チェックなどでの良い表れが、良好な健康状態につながっていることを実感させ、良い生活習慣作りを促したり、子供たちの実態に応じて、タイムリーな課題について、ハッピー健康などの保健指導を即時行ったりする。

### 4 【総括】

#### <成果>

- 1年間を総じて、子供たちは、目標に向かって様々な活動に取り組み、成長を目指してがんばっている様子が見られた。
- いじめ防止基本方針や学校の決まりについて、児童、保護者、学校運営協議会に説明し、意見を求めたり、校内で見直したりしながら、いじめ防止の取組みを進めることで、どの子も、心と体が健康で、楽しく学校に通うことができた。

#### <課題と方策>

- キャリア教育の評価が低い。
  - たつ子わくわく学習などにおいてキャリア教育の目標を意識できるように工夫するとともに、キャリアパスポートを持ち帰り、保護者の方に積み上げに触れてもらうようにする。
- 子供と大人の評価に大きな違いが見られた。
  - 「たより」「ブログ」「参観会」「懇談会」「さくら連絡網」などで、ねらい達成のための取組みや成果について伝えたり授業への参画を促したりして、教育活動の「見える化」をさらに進める。



# 令和6年度 横山小学校グランドデザイン

はままつ人づくり未来プラン

キャリア教育

教育の情報化

コミュニティ・スクール

P;計画

校訓

みんな仲よく  
自分から  
力いっぱい

学校教育目標

## 夢と希望をもち 自分らしく生きる子供

自己実現

自己肯定感の高まり

光が丘中学校区  
目指す子供像  
試す人  
信頼される人  
夢ある人

キャリア教育の推進

仲間をつくろう

人間関係形成・社会形成能力

自分を高めよう

自己理解・自己管理能力

問題を解決しよう

課題対応能力

夢に近づこう

キャリアプランニング能力

未来創造の人づくり

市民協働の人づくり

知 自分から 学び合う子

D;実行

「主体的に学びに向かう力の育成」

- 進んで学習に取り組み、自分の考えをもつ
  - ・付きたい力の明確化と共有
  - ・個の興味・関心や学習の進め方に応じた支援
  - ・朝学習の時間の活用
- 話し合い・学び合いを通して考えを深める
  - ・話し合いの視点や目的の明確化
  - ・話し合いを効果的に行う工夫
  - ・少人数に適した学び合いの工夫
- わかった、できたを実感する
  - ・活動の振り返りの充実
  - ・学習の記録や成果物の蓄積と活用
  - ・児童の伸びや頑張りに対する称揚や価値付け

C;評価 A;改善

主体的に学びに向かい、わかったできたを増やしている

【学校評価 達成率80%以上】

徳 みんな仲よく 認め合う子

「自他のよさに気付くことができる力の育成」

- お互いを大切にする
  - ・「よいこと見つけ」の時間の設定
  - ・正しい言葉遣いや温かい言葉遣いの意識化
  - ・たつ子ショート集会の設定
- 自分からあいさつをする
  - ・地域の方を紹介する場の設定
  - ・あいさつの意味や意義の指導
  - ・気持ちのよいあいさつの称揚
- ふるさとを大切にする
  - ・地域から学ぶ活動の設定（生活科・総合的な学習の時間 たつ子わくわく学習など）
  - ・郷土を愛する心の育成

自分や相手のよさに気づき、自分も友達も大切にしようとしている

【学校評価 達成率90%以上】

体 力いっぱい 高め合う子

「目標に向かってねばり強く取り組む力の育成」

- 運動の目標が達成できるように、最後までこつこつ活動に取り組む
  - ・個々の児童のゴールとスケジュールを把握するための工夫（目標シート、タブレットパソコン活用）
  - ・他者と関わり合える場の設定
- 進んで運動技能と体力を向上させる
  - ・単元に関わる補助運動の工夫
  - ・外遊びの奨励（スポーツの紹介）
- 健康な心と体を意識して高める
  - ・基本的な生活習慣の定着
  - ・保健目標の意識化
  - ・食育指導の充実（全校給食、食育講座）

自分の目標に向かって、ねばり強く取り組み、健康な心と体を作ろうとしている

【学校評価 達成率90%以上】

### 目指す学校像 だれもが安心できる温かで魅力ある学校

～子供、職員、保護者、地域にとって～

丁寧な対応

個別指導の充実

開かれた教育課程

心理的安全性の向上

いじめの根絶

連携・支援

安全な教育環境の確保

スクールカウンセラー  
スクールソーシャルワーカー

## コミュニティ・スクール

龍山支所 竜川ふれあいセンター

保・幼・小・中の連携

- ・光が丘中学校区一貫教育協議会（交流・研修）
- ・連合教育（光明小と学年ごと交流）

家庭・地域との連携

- ・家庭・地域と学校がつくる「チーム横山」
- ・横山小学校運営協議会（R4～）

(様式2) 「協議会としてまとめた結論」を(様式1)に記載して提出します。

## 令和5年度 学校運営協議会自己評価表

委員名 ( ※アンケート結果の集約 )

### <本年度の目標>

※前年度末自己評価より

地域の中で学校や子供たちのために必要なものは何か、また、学校が協議会に何を求め、それを受けて委員は何をすべきか、それぞれの立場で何ができるのか熟議していく。

### <評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

- ・校長から丁寧で分かりやすい説明があり、協議会として共通理解ができたと思う。極少人数の中で、質の高い学校運営のために地域の大人達がどう協力できるかが語られた。
- ・基本方針について理解できた。不明な点の確認や意見を出すことができた。(運動会、150周年イベント、他校との交流)
- ・個人的にはできていなかったが、協議会の中では、教育推進にあたってのポイントの中で郷土愛の育成では、150周年記念に絡めた学校行事や小規模校ならではの課題解決のための交流などの取組について話し合いすることができた。
- ・できた。目指す学校像「だれもが安心できる温かで魅力ある学校」とあるが、運動会、たっ子合宿等で地域の方々の温かい協力を感じた。コロナ後、行動できるようになり、地域との関わりも増え、活発化されたことは、子供達、地域両者にとってよいことだと思えた。
- ・校長の説明から、学校の現状を知り、熟議を通して、今を生きる子供達に必要な資質・能力について共に考えることができた。学校、家庭、地域がそれぞれの力を発揮し、子供達の「学ぶ力・生きる力」を育てていきたい。
- ・少人数の中で、教師の方々の個々の児童へ寄り添い、よりよい学校生活を行っています。
- ・今年は、150周年記念イベントがあり、運動会、学習発表会等について熟議できた。

#### 【協議会としてまとめた結論】

※学校経営の基本方針(学校教育目標や「育てたい力」等)について、協議した内容を1、2点簡潔に記載する。

### <評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

- ・学校環境について、校庭の除草の薬剤の安全性等について熟議できた。学校のきまりは、子供達の決まり事であるが、横小においては十分な内容であり、あまり細かく決めないものでよいことなどが協議できた。
- ・大変よくできた。
- ・ICTや地域人材の活用など、小規模校のよさを生かす様々な活動が行われているが、取り組み方によっては、子供や教職員の負担にもつながりかねない。学習時間の確保、基礎学力の定着のためには、行事や活動の精選について熟議していく必要性も感じた。
- ・できた。今年は150周年という節目ということで、バルーンリリース、楽曲作成等、記念行事を行うことができた。バルーンリリースは、多くの地域の方も参加することができた。楽曲もYouTube配信され、地域の方、卒業生にも知ってもらえ、母校を懐かしく思ってくれる人も多くいた。
- ・150周年記念運動会が、地域の方が関わりをもって開催されたことが伝わり、さらに来年以降継続し、より多くの方の参加を促す話し合いができた。学校環境や運動場の管理について、その役割について協議ができた。
- ・主に運動会と150周年記念イベントについて熟議を深められた。環境整備について、意見交換ができた。
- ・保護者をはじめとする地域の大人達、協議会委員が、学校の教育活動に参画していく形で、その質の向上を目指す努力をしていく。

#### 【協議会としてまとめた結論】

※方法論だけではなく、「育てたい力」や「目指す子供の姿」とのつながりをポイントに、成果・課題等を1、2点簡潔に記載する。

### <評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

- ・地域内で保護者やボランティアグループに協議した事柄を、活動や会合の都度話をしてきた。
- ・PTA会長として、他の会員との話の中で情報発信を行ってきたが、もう少し他の会員とのコミュニケーションを増やし、意見を集約していく必要を感じた。
- ・情報発信はできなかった。龍山地区では、地域運動会を4年ぶりに開催することができ、多くの地域の方や子供、孫が参加していただき、大変盛り上がった。子供との関わりは大切なことだと改めて感じたこのような行事を大切に、継続できたらと思う。
- ・今後の運動会の運営に関しては、地区社協の会議でも少し話に挙がった。まだ具体的には決まっていないが、来年度も地域と盛り上がるような方向で行くのではないかと思う。小学校の児童のやりたいことを地区社協だよりに掲載させていただき、地域にも夢の発信ができた。よいコラボレーションが生まれたと思う。
- ・自分の関係する自治会やふれあいセンターの活動の中で、意識して学校の様子を伝え、多くの人に地域の一員として行事等への参加・協力をいただけるようお願いしてきた。
- ・委員の皆さんが積極的に発信し、素晴らしいことと思う。
- ・学校だよりにより発信していただいている。

#### 【協議会としてまとめた結論】

※どんな方法による情報発信を行ったか、どのような効果があったかなどを振り返り、簡潔に記載する。

### <評価項目4> 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）

- ・地域として考えなければいけないことを話し合いたい。
- ・地域として、学校支援活動に積極的に参加実行を目標としたい。
- ・各委員の学校教育への理解も深まり、協議会の熟議にも馴染んできたように思う。少子高齢化が進む地域の中で、学校や子供達のために必要なものは何か、それぞれの立場で何ができるかを引き続き熟議していきたい。
- ・来年度は児童が少し減少してしまう。小規模校として、どのように学校を維持していくか、小規模校ならではのできることを見付けられるように熟議していきたい。
- ・地域によっては通学する子供もいなくなり、地域と学校の関わりが希薄になっていると感じるが、この関係は今後も維持していく必要がある。（資源回収や運動会参加）
- ・初めてのことで戸惑いながら参加したが、皆さんと意見交換できて、よい勉強になった。次年度は、これまでの経験を生かして、地域と学校の架け橋となるため、CSとしてより多くの方々の意見を尊重した活動を展開していきたい。そのための仕組み作りを含めて皆で考えていきたい。
- ・総合的な学習や特別活動などで、行事を中心として児童を育てる方向が軸であったので、これからは教科の授業や家庭学習支援なども含めた「学習」の支援のあり方などに視点を置くことも一つの方法ではないかと考える。

#### 【協議会としてまとめた結論】

※1、2点に絞って記載する。

(様式1)

令和5年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立( 横山小 ) 学校運営協議会長

<本年度の目標>

※前年度末自己評価より

地域の中で学校や子供たちのために必要なものは何か、また、学校が協議会に何を求め、それを受けて委員は何をすべきか、それぞれの立場で何ができるのか熟議していく。

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

- ◎ 学校経営の基本方針(学校教育目標や「育てたい力」等)について、協議した内容を1、2点簡潔に記載する。
- ◎ 委員個人の意見ではなく、協議会としてまとめた結論を記載する。

<評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

- ◎ 方法論だけではなく、「育てたい力」や「目指す子供の姿」とのつながりをポイントに、成果・課題等を1、2点簡潔に記載する。
- ◎ 委員個人の意見ではなく、協議会としてまとめた結論を記載する。

<評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

- ◎ どんな方法による情報発信を行ったか、どのような効果があったかなどを振り返り、簡潔に記載する。

<評価項目4> 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標(取組の重点)

- ◎ 1、2点に絞って記載する。

(様式2)

令和6年2月〇〇日

浜松市教育委員会 教育総務課  
学校・地域連携担当課長

浜松市立横山小学校  
夢をはぐくむ学校づくり推進協議会  
代表 溝口 玄

### 夢育やらまいか事業（CS加算分）報告書

夢育やらまいか事業のCS加算分の用途等について、下記のとおり報告します。

#### 記

#### 1 学校運営協議会からの意見

別紙「夢育やらまいか事業に対する意見書」のとおり

#### 2 意見に基づき実施した活動等

No.	記号	事業内容	具体的活動内容
1	ウ	勤労生産・奉仕的行事の充実 クラブ活動の充実	地域の米生産者を講師として招き、米作りにおける勤労的活動を体験しながら、その思いや知恵、工夫などを学んだ。また、クラブ活動と絡めながら、異学年集団で協力して、収穫した新米を自分たちで炊いていただき、収穫を祝った。
2	イ	教科等学習支援の充実	地域等の専門的講師を招いて学習の充実を図りながら、「自分を高めよう」とする場を設け、自分の目標に向かって、粘り強く取り組む活動を推進した。

#### 3 活動に要した経費

夢育やらまいか事業収支決算書のとおり

→今後、夢育やらまいか事業収支決算書を作成し、赤下線をして提出

## 夢育やらまいか事業（CS加算分）【実施報告】

### ■ふるさとに学ぼう

#### 6月 田植え体験



#### 10月 稲刈り体験



#### 12月 収穫祭





## ■自分を高めよう

### 5・9月陸上教室



### 6月水泳教室



### 11月ランニング教室



※合唱教室については、この後2月に実施